

2025年7月1日
株式会社岩手銀行

投資信託の新商品追加について

岩手銀行（頭取 岩山 徹）では、お客さまの多様な資産運用ニーズに対応するため、下記のとおり新たな投資信託商品の取扱いを開始します。

当行は今後とも、お客さまの要望にお応えし、ご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいります。

記

1. 新たに追加する商品名

- （1）インデックスファンド NASDAQ100（アメリカ株式）
- （2）グローバル株式トップフォーカス

2. 運用会社（委託会社）

日興アセットマネジメント株式会社

3. 取扱開始日

2025年7月1日

4. 商品概要

(1) インデックスファンド NASDAQ100 (アメリカ株式)

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
属性区分	その他資産（投資信託証券（株式一般））／年 1 回／北米／ファミリーファンド
販売開始日	2025 年 7 月 1 日
設定日	2020 年 8 月 31 日
信託期間	無期限
申込単位	1 万円以上 1 円単位の金額指定
購入手数料	2.2%（税抜 2.0%）
信託報酬	年率 0.484%（税抜 0.44%）
信託財産留保額	なし
決算日	毎年 7 月 8 日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
ファンドの目的	主として、米国の金融商品取引所に上場する株式に投資を行い、米国の株式市場を代表する指数の動きに連動した投資成果をめざします。
ファンドの特色	① 主に「インデックス マザーファンド NASDAQ100」に投資を行うファミリーファンド方式で運用を行います。原則として、為替ヘッジは行いません。 ② 「NASDAQ100 指数（税引後配当込み、円換算ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。 ③ NASDAQ100 指数は、米国のナスダック市場に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位 100 社の株式で構成される株価指数です。
バランス-I	対象
ネット投信	対象
定時定額購入	対象
つみたて投資枠	対象外
成長投資枠	対象
スイッチング	不可

(2) グローバル株式トップフォーカス

商品分類	追加型投信／内外／株式
属性区分	その他資産（投資信託証券（株式 一般））／年 1 回／グローバル（含む日本）／ファンド・オブ・ファンズ
販売開始日	2025 年 7 月 1 日
設定日	2016 年 3 月 31 日
信託期間	無期限
申込単位	1 万円以上 1 円単位の金額指定
購入手数料	2.2%（税抜 2.0%）
信託報酬	年率 1.238%（税抜 1.13%）程度
信託財産留保額	なし
決算日	毎年 3 月 15 日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
ファンドの目的	主として、世界の株式を投資対象とする投資信託証券に投資を行い、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
ファンドの特色	① 日本や新興国を含む世界の株式を主な投資対象とし、投資スタイル（グロースやバリュー）、国・セクターなどにとらわれることなく、相対的に魅力があると判断される 40～60 程度の銘柄に厳選投資します。 ② 高収益の実現・維持には、ESG（環境・社会・ガバナンス）を考慮した経営が不可欠として、ESG の総合評価を重視した銘柄選択を行います。また、組入銘柄全体としての売上高当たり温室効果ガス排出量を、主要な世界株指数における水準の 8 割以下に抑えることをめざします。
バランス-I	対象
ネット投信	対象
定時定額購入	対象
つみたて投資枠	対象外
成長投資枠	対象
スイッチング	不可

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

営業戦略部 八重樫 駿 電話：080-8601-7919

○ 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。当行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は投資信託委託会社（運用会社）が行います。投資信託は投資元本や利回りが保証されているものではありません。

○ 投資信託は、国内外の株式や債券等の値動きのある金融商品に投資するため、当該金融商品の取引価格や為替相場の変動その他発行者の信用状況の変化等により基準価額が変動し、投資元本を割込むことがあります。

○ 投資信託に投資する際には、次の費用をご負担いただきます。「申込手数料」はご購入時に直接ご負担いただく費用で最大 3.3%（税込）、「運用管理費用（信託報酬）」は投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用で最大 2.024%（税込・年率）、「信託財産留保額」は換金時に直接ご負担いただく費用で最大 0.3%をご負担いただく場合があります。また、「その他費用」を間接的にご負担いただく場合があります（運用状況等により変動するため、事前に料率および計算方法等を示すことができません。）。

○ リスク・費用等の詳細につきましては、「交付目論見書（目論見書補完書面）」等をご覧ください。

株式会社岩手銀行

登録金融機関 東北財務局長（登金）第 3 号 加入協会／日本証券業協会